

平成 19 年 2 月 28 日

各 位

大阪市住之江区平林南二丁目 10 番 60 号  
永 大 産 業 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 吉 川 康 長  
(コード番号：7822 東証2部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 経 営 企 画 室 長  
金 丸 収 蔵  
電 話 番 号 0 6 - ( 6 6 8 4 ) - 3 0 6 2

東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、平成 19 年 2 月 28 日（水曜日）に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。  
今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。上場に伴い、  
当社の最近の決算情報等につきまして別添のとおりお知らせいたします。

以 上

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



会社名 永大産業株式会社  
(URL <http://www.eidai.com>)

平成19年2月28日  
(コード番号：7822 東証第二部)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 吉川 康長

問い合わせ先責任者 役職名 常務取締役 氏名 山崎 道別 TEL (06) 6684-3020

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容) 法人税等の計上基準は、簡便的な方法を採用しております。  
その他影響額が僅少なものについても、簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	61,058	2.8	920	△34.6	1,048	△28.7	906	△33.2
18年3月期第3四半期	59,388	—	1,407	—	1,470	—	1,356	—
(参考) 18年3月期	78,702		1,631		1,699		1,601	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	21	58	—	—
18年3月期第3四半期	32	31	—	—
(参考) 18年3月期	36	74	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における国内景気動向は、原油価格の高騰等、原材料価格の高騰で景気の停滞が懸念されましたが、引き続き、企業の設備投資は堅調に推移し、着実な景気回復を示しております。米国経済の減速等、不安要因は残りますが、日本国内はデフレの底打ちが確認され、今後、個人消費が堅調に推移すれば、着実に景気は回復基調をたどるものと考えられます。

住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数は18年4月以降、順調な伸びを示しており、また、低迷していた持家がようやく前年同月比増加に転じ、貸家は引き続き好調な伸びを示しております。持家はかつての高い水準を取り戻すには至っておりませんが、好調な中高層住宅に支えられ、全体の新設着工戸数は堅調に推移しております。

このような環境のなか、南洋材を中心とするフロア用合板価格の高騰、パーティクルボード用チップ価格の上昇等により、製造コストが大幅にアップしました。コストダウン及び商品販売価格の値上げに努めてまいりましたが、これら原材料価格の高騰をカバーするまでには至りませんでした。

当第3四半期においては内装システム商品の好調な売上とパーティクルボードの売上回復に支えられた結果、売上高は61,058百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は920百万円（同34.6%減）、経常利益は1,048百万円（同28.7%減）、四半期純利益は906百万円（同33.2%減）となりました。

なお、当社は当第3四半期末で税務上の繰越欠損金があるため、当第3四半期連結会計期間で税金等調整前四半期純利益1,046百万円に対し、四半期純利益が906百万円となりました。

## 【参考】経営成績（個別）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	57,716	4.0	907	△37.7	957	△39.2	880	△40.7
18年3月期第3四半期	55,479	—	1,458	—	1,575	—	1,486	—
（参考）18年3月期	73,668		1,627		1,764		1,734	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	20	97		—
18年3月期第3四半期	35	39		—
（参考）18年3月期	39	91		—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	73,788	40,971	55.0	966	82
18年3月期第3四半期	67,014	39,933	59.6	950	80
（参考）18年3月期	67,873	40,170	59.2	955	04

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	334	△1,987	△423	8,728
18年3月期第3四半期	△3,165	△931	△96	9,253
（参考）18年3月期	803	△3,323	△139	10,785

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は73,788百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,915百万円の増加となりました。

その主な内訳は、資産の部は、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の増加、たな卸資産の増加などであり、負債の部は、支払手形及び買掛金の増加、賞与引当金の減少などであり、少数株主持分を含めた純資産合計は40,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ447百万円増加しております。

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により334百万円の資金を得ましたが、設備投資及び投資有価証券の取得を始めとした投資活動に1,987百万円、配当金の支払いを始めとした財務活動に423百万円の資金を使用したため、前連結会計年度末に比べ2,057百万円減少し、当第3四半期末には8,728百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は334百万円（前年同期は3,165百万円の使用）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益1,046百万円、仕入債務の増加6,137百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加3,100百万円、たな卸資産の増加3,516百万円等であり、

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,987百万円（前年同期比113.5%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得に915百万円、無形固定資産の取得に186百万円、投資有価証券の取得に754百万円の資金を使用したことによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は423百万円（前年同期比336.3%増）となりました。これは主に、配当金の支払いに337百万円の資金を使用したことによるものであります。

## 【参考】財政状態（個別）の変動状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	71,083	40,765	57.3	970	60
18年3月期第3四半期	64,143	40,166	62.6	956	34
（参考）18年3月期	65,109	40,418	62.1	960	95

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	82,400	1,500	1,300

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 28円 26銭

（注）平成19年3月期の1株当たり当期純利益は公募株式数を含めた予定期末発行済株式数46,000,000株により算出しており、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資（上限 500,000株）が行われた場合の増加株式数は含めておりません。

【参考】平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	77,600	1,350	1,300

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 28円 26銭

（注）平成19年3月期の1株当たり当期純利益は公募株式数を含めた予定期末発行済株式数46,000,000株により算出しており、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資（上限 500,000株）が行われた場合の増加株式数は含めておりません。

4. 配当状況

・現金配当

	1株当たり配当金（円）					年間
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	その他	
18年3月期	—	—	—	8.00	—	8.00
19年3月期（実績）	—	—	—	—	—	10.00
19年3月期（予想）	—	—	—	10.00	—	

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書、（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、（要約）四半期個別貸借対照表、（要約）四半期個別損益計算書

## (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	当第3四半期 (平成18年12月31日)	前連結会計年度 (平成18年3月31日)	増減		前年第3四半期 (平成17年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	8,728	10,785	△2,057		9,263
2. 受取手形及び売掛金	27,913	24,836	3,076		26,559
3. 有価証券	998	999	△0		999
4. たな卸資産	11,144	7,615	3,528		8,621
5. 繰延税金資産	300	358	△57		323
6. 未収金	1,751	1,555	195		1,423
7. その他	667	505	162		812
貸倒引当金	△2	△2	—		△2
流動資産合計	51,502	46,655	4,846	10.4	48,000
II 固定資産					
1. 有形固定資産	11,254	11,342	△87		11,546
2. 無形固定資産	1,204	576	628		329
3. 投資その他の資産	9,857	9,330	526		7,171
貸倒引当金	△30	△31	0		△33
固定資産合計	22,286	21,217	1,068	5.0	19,013
資産合計	73,788	67,873	5,915	8.7	67,014
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	24,668	18,529	6,139		18,060
2. 短期借入金	586	502	83		529
3. 未払金	237	251	△14		239
4. 未払費用	770	714	56		793
5. 未払法人税等	50	90	△39		57
6. 未払消費税等	62	276	△214		260
7. 賞与引当金	224	701	△476		223
8. 設備関係支払手形	210	118	92		165
9. その他	555	372	183		554
流動負債合計	27,367	21,557	5,809	26.9	20,884
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	4,365	4,522	△156		4,590
2. 長期借入金	—	169	△169		185
3. 預り保証金	348	370	△22		370
4. 役員退職慰労引当金	187	158	28		148
5. 連結調整勘定	—	570	△570		196
6. 負ののれん	548	—	548		—
固定負債合計	5,450	5,792	△341	△5.9	5,491
負債合計	32,817	27,350	5,467	20.0	26,376

科目	当第3四半期 (平成18年12月31日)	前連結会計年度 (平成18年3月31日)	増減		前年第3四半期 (平成17年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	353	△353	—	704
(資本の部)					
I 資本金	—	2,200	△2,200	—	2,200
II 資本剰余金	—	730	△730	—	730
III 利益剰余金	—	37,473	△37,473	—	37,229
IV その他有価証券 評価差額金	—	467	△467	—	463
V 為替換算調整勘定	—	△701	701	—	△689
資本合計	—	40,170	△40,170	—	39,933
負債・少数株主持分 及び資本合計	—	67,873	△67,873	—	67,014
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,200	—	2,200	—	—
2. 資本剰余金	730	—	730	—	—
3. 利益剰余金	37,985	—	37,985	—	—
株主資本合計	40,916	—	40,916	—	—
II 評価・換算差額等	△309	—	△309	—	—
III 少数株主持分	364	—	364	—	—
純資産合計	40,971	—	40,971	—	—
負債・純資産合計	73,788	—	73,788	—	—

## (要約) 四半期連結損益計算書

科目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前年第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	増減		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
I 売上高	61,058	59,388	1,669	2.8	78,702
II 売上原価	47,023	44,780	2,243	5.0	59,534
売上総利益	14,034	14,608	△573	△3.9	19,167
III 販売費及び 一般管理費	13,114	13,201	△87	△0.7	17,536
営業利益	920	1,407	△486	△34.6	1,631
IV 営業外収益	367	364	2	0.8	453
V 営業外費用	239	301	△61	△20.3	385
経常利益	1,048	1,470	△422	△28.7	1,699
VI 特別利益	21	68	△46	△68.4	73
VII 特別損失	23	121	△98	△81.0	126
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,046	1,417	△370	△26.2	1,646
法人税、住民税 及び事業税	38	35	3	9.0	50
法人税等調整額	89	6	82	1,323.4	△50
少数株主利益	12	19	△6	△35.4	44
四半期(当期) 純利益	906	1,356	△449	△33.2	1,601



## (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	前年第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,046	1,417	1,646
減価償却費	1,244	1,286	1,682
退職給付引当金の減少額	△156	△127	△196
賞与引当金の増加額 (△減少額)	△476	△433	43
受取利息及び受取配当金	△123	△101	△119
売上債権の減少額 (△増加額)	△3,100	△1,327	347
たな卸資産の減少額 (△増加額)	△3,516	439	1,441
その他資産の増加額	△740	△41	△19
仕入債務の増加額 (△減少額)	6,137	△4,720	△4,250
その他負債の増加額	62	605	383
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	△98	△26	△35
小計	278	△3,030	925
利息及び配当金の受取額	113	93	108
法人税等の支払額	△57	△227	△230
営業活動によるキャッシュ・フロー	334	△3,165	803
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△235	—	△2,000
有形固定資産の取得による支出	△915	△1,209	△1,360
有形固定資産の売却による収入	31	145	150
無形固定資産の取得による支出	△186	△352	△498
投資有価証券の取得による支出	△754	△264	△370
投資有価証券の償還による収入	—	700	700
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	72	50	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,987	△931	△3,323
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	186	176	149
長期借入金の返済による支出	△272	△86	△103
自己株式の売却による収入	—	24	24
配当金の支払額	△336	△209	△209
少数株主への配当金の支払額	△1	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△423	△96	△139
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	19	52	50
V 現金及び現金同等物の増減額	△2,057	△4,141	△2,609
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,785	13,395	13,395
VII 現金及び現金同等物の期末残高	8,728	9,253	10,785

## セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

	住宅資材事業 (百万円)	エンジニアリング ボード事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	52,601	8,457	61,058	—	61,058
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	9	9	(9)	—
計	52,601	8,466	61,067	(9)	61,058
営業費用	50,459	8,338	58,798	1,339	60,137
営業利益	2,141	127	2,269	(1,348)	920

前年第3四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

	住宅資材事業 (百万円)	エンジニアリング ボード事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	51,106	8,282	59,388	—	59,388
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	51,106	8,282	59,388	—	59,388
営業費用	48,715	7,952	56,668	1,313	57,981
営業利益	2,390	330	2,720	(1,313)	1,407

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1) 住宅資材事業……………床材、室内ドア、階段セット、造作材、住宅用厨房機器等

(2) エンジニアリングボード事業……素材パーティクルボード、化粧パーティクルボード、  
MDF（中質繊維板）等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

	当第3四半期 (百万円)	前年第3四半期 (百万円)	主な内容
消去又は全社に含めた配賦不 能営業費用の金額	1,348	1,313	提出会社本社の管理部門に係る 費用

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）及び前年第3四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[個別財務諸表]

(要約) 四半期個別貸借対照表

科目	当第3四半期 (平成18年12月31日)	前事業年度 (平成18年3月31日)	増減		前年第3四半期 (平成17年12月31日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	7,608	9,652	△2,044		8,393
2. 受取手形	12,125	13,882	△1,757		15,041
3. 売掛金	14,884	10,045	4,839		10,547
4. 有価証券	998	999	△0		999
5. たな卸資産	10,397	6,960	3,437		7,935
6. 繰延税金資産	289	328	△38		308
7. その他	2,229	1,881	348		2,086
貸倒引当金	△2	△2	—		△2
流動資産合計	48,531	43,748	4,783	10.9	45,309
II 固定資産					
1. 有形固定資産	9,449	9,608	△158		9,776
2. 無形固定資産	1,199	573	625		326
3. 投資その他の資産	11,932	11,210	722		8,761
貸倒引当金	△30	△31	0		△30
固定資産合計	22,551	21,361	1,189	5.6	18,833
資産合計	71,083	65,109	5,973	9.2	64,143
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	14,592	11,689	2,902		11,616
2. 買掛金	9,964	6,776	3,188		6,372
3. 未払法人税等	45	77	△31		51
4. 未払消費税等	36	275	△238		256
5. 賞与引当金	202	628	△426		199
6. その他	1,348	1,051	297		1,314
流動負債合計	26,190	20,498	5,692	27.8	19,810
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	3,599	3,669	△69		3,653
2. 役員退職慰労引当金	179	152	26		142
3. その他	348	370	△22		370
固定負債合計	4,127	4,192	△65	△1.6	4,166
負債合計	30,318	24,691	5,626	22.8	23,977

科目	当第3四半期 (平成18年12月31日)	前事業年度 (平成18年3月31日)	増減		前年第3四半期 (平成17年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資本の部)					
I 資本金	—	2,200	△2,200	—	2,200
II 資本剰余金	—	200	△200	—	200
III 利益剰余金	—	37,551	△37,551	—	37,302
IV その他有価証券評価 差額金	—	467	△467	—	463
資本合計	—	40,418	△40,418	—	40,166
負債・資本合計	—	65,109	△65,109	—	64,143
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,200	—	2,200	—	—
2. 資本剰余金	200	—	200	—	—
3. 利益剰余金	38,037	—	38,037	—	—
株主資本合計	40,437	—	40,437	—	—
II 評価・換算差額等	328	—	328	—	—
純資産合計	40,765	—	40,765	—	—
負債・純資産合計	71,083	—	71,083	—	—

## (要約) 四半期個別損益計算書

科目	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	前年第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	増減		前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	57,716	55,479	2,236	4.0	73,668
II 売上原価	44,595	41,815	2,780	6.6	55,777
売上総利益	13,120	13,664	△543	△4.0	17,890
III 販売費及び 一般管理費	12,212	12,205	7	0.1	16,263
営業利益	907	1,458	△550	△37.7	1,627
IV 営業外収益	260	345	△85	△24.6	435
V 営業外費用	210	228	△17	△7.5	298
経常利益	957	1,575	△618	△39.2	1,764
VI 特別利益	12	11	0	8.5	11
VII 特別損失	18	117	△99	△84.3	121
税引前四半期 (当期) 純利益	951	1,469	△518	△35.3	1,655
法人税、住民税 及び事業税	35	34	1	3.6	45
法人税等調整額	34	△51	86	△168.1	△125
四半期 (当期) 純利益	880	1,486	△605	△40.7	1,734
前期繰越利益	—	3,112	△3,112	—	3,112
四半期 (当期) 未処分利益	—	4,598	△4,598	—	4,847